

# ICANN (Internet Corporation for Assigned Names and Numbers) 契約遵守 2017 年度年次報告

2017 年 1 月～12 月



---

## 目次<sup>1</sup>

- ◎ [2017年の概要](#)
- ◎ [契約遵守レジストラプログラムのサマリ](#)
- ◎ [契約遵守レジストリプログラムのサマリ](#)
- ◎ [契約遵守のリスクと監査プログラムの概要](#)
- ◎ [付録A:](#)

<http://www.icann.org/en/resources/compliance>

<sup>1</sup>この更新情報は、情報提供のみを目的として提供されています。この更新情報に含まれる情報を基に結論を下したり、ビジネス上の意思決定を行ったりしないでください。

---

## 2017年の概要

**透明性の向上。**2017年の初め、ICANN（Internet Corporation for Assigned Names and Numbers）コミュニティは、ICANN 契約コンプライアンス部門の作業に関する透明性の向上と追加データの開示を要求しました。報告および指標の透明性向上に対する初期の取り組みについては、後述の詳細をご覧ください。

**契約サポート。**2017年、契約遵守チームは新しいgTLDプログラムをサポートするため、見込みレジストリ運用者に対し、605回を超えるコンプライアンスチェックを実施しました。また、レジストラ関連のコンプライアンスチェックを668回行いました。これらのチェックは、契約更新、新規契約、契約当事者のサービスに対する変更を承認する前に契約遵守を確認することを目的として実施しています。このチームは、契約やポリシーの遵守に取り組み、非遵守の問題に対して積極的かつ協調的に対応しています。後述の詳細をご覧ください。

**苦情件数。**2017年の苦情件数は、2016年よりも約11%増加しました。その主な原因は、WHOIS 正確性報告システム（WHOIS ARS）に関連する苦情の増加です。2017年には50,489件の苦情を処理しましたが、その他にもチームは積極的なモニタリングレビュー、アウトリーチ活動を実施し、向上のための努力を継続しました。詳細は以下のセクションで説明します。

**監査。**2017年は、114のレジストラについて2013年レジストラ認定契約（RAA）の監査を2回実施しました。また、31のgTLDについて新しいレジストリ契約（RA）の監査を2回実施しました。この中には、カテゴリ1のgTLDに適用されるセーフガードの影響を受ける17のTLDも含まれています。2017年には、監査チームは75か国から提出された16言語の11,000を超える文書を審査しました。2017年末までに、合計38のレジストリサービスプロバイダの内31について、新しいレジストリ契約の監査が実施されました。レジストリサービスプロバイダは複数のレジストリを処理しているため、この作業が重要です。

**スキル開発とトレーニング。**2017の従業員のスキル開発として、すべてのスタッフを対象としたICANN 契約遵守トレーニングへの参加、ICANNの社内ソフトスキルトレーニング、認定資格や継続的な教育クレジットを取得するための外部トレーニングが実施されました。2017年は、チームの数名がCompliance & Ethics Professional Level IやSociety of Corporate Compliance and Ethicsの認定資格を取得しました。

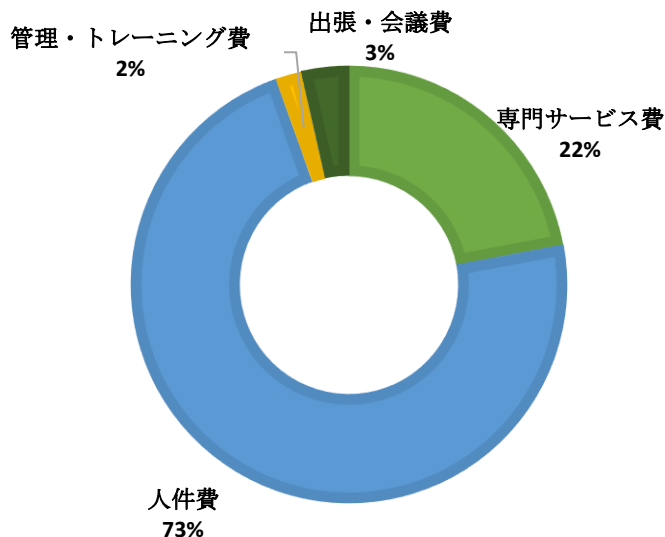
## 決算概要

2018年度の契約遵守予算は3.9%減少し、460万ドルとなりました。この資金はスタッフ、契約遵守の監査、出張に割り当てられました。シェアードサービス部門からのサポートコストは2.2%減少し、260万ドルとなりました。

US Dollars in thousands	(Revised) FY18 Budget (3%)	FY17 Budget	Increase/ (Decrease)		(Adopted) FY18 Budget	FY17 Budget	Comments	FY17 Actual	FY16 Actual
Contractual Compliance Department Budget	\$4,501	\$4,828	(\$327)	-6.8%	\$4,640	\$4,828	Contractual Compliance department operating costs to cover personnel, travel & meetings, professional services and administration. Decrease due to costs savings on employee hiring strategy and gained efficiency in audits.	\$4,185	\$3,896
Shared Resources	\$2,533	\$2,590	(\$57)	-2.2%	\$2,533	\$2,590	Support from other departments: IT, meeting logistics, Finance, HR, Admin, etc.	\$2,574	\$2,500
<b>Total Functional View of Contractual Compliance Activities</b>	<b>\$7,034</b>	<b>\$7,418</b>	<b>(\$384)</b>	<b>-5.2%</b>	<b>\$7,173</b>	<b>\$7,418</b>		<b>\$6,759</b>	<b>\$6,396</b>

ICANNの2018年度予算の詳細については、[こちら](#)をご覧ください。ポートフォリオ管理システムには、契約遵守のポートフォリオと各ポートフォリオをサポートするためのプロジェクトに関する詳細情報が記載されています。[こちら](#)をご覧ください。後述のように、予算の透明性を向上させ、コミュニティからのパブリックコメントを反映させるため、プロジェクトの予算とリソースの配分を行っています。

2018年度の契約コンプライアンス部門のカテゴリ別予算の内訳は次のとおりです。



また、ポートフォリオおよびプロジェクトの予算は次のとおりです。

FY18 Project list								
Project #	Project Name	FY18 Budget Total	Portfolio Mgt System Resource Allocation %	FY18 Budget Personnel	FY18 Budget Travel & Meetings	FY18 Budget Professional Services	FY18 Budget Admin	FY18 % of Budget
Portfolio - Contractual Compliance Function								
152052	Contractual Compliance for Registrars & Registries	\$ 2,617,986	69.5%	\$ 2,268,994		\$ 348,992		58.2%
152053	Contractual Compliance Administration & Training	\$ 674,679	17.2%	\$ 560,551	\$ 60,000		\$ 54,128	15.0%
152054	Contractual Compliance Reporting	\$ 136,659	3.3%	\$ 108,659		\$ 28,000		3.0%
152055	Contractual Compliance Outreach	\$ 127,410	2.3%	\$ 74,410	\$ 53,000			2.8%
152056	Contractual Compliance Audit Program	\$ 835,515	6.8%	\$ 220,515		\$ 615,000		18.6%
21000	ICANN 60 (Abu Dhabi)	\$ 20,250			\$ 20,250			0.4%
21800	ICANN 61 (Puerto Rico)	\$ 16,673			\$ 16,673			0.4%
12460	ICANN 62 (Panama)	\$ 8,520			\$ 8,520			0.2%
Portfolio - Contractual Compliance Initiatives & Improvements								
15257	Contractual Compliance Improvements	\$ 52,273	0.7%	\$ 21,273			\$ 31,000	1.2%
15258	Contract, Policy or Working Group Efforts	\$ 10,742	0.3%	\$ 10,742				0.2%
	<b>Total</b>	<b>\$ 4,500,707</b>	<b>100.0%</b>	<b>\$ 3,265,144</b>	<b>\$ 158,443</b>	<b>\$ 991,992</b>	<b>\$ 85,128</b>	<b>100.0%</b>
	<b>FY18 budget Breakdown</b>		<b>100.0%</b>	<b>\$ 0.73</b>	<b>\$ 0.04</b>	<b>\$ 0.22</b>	<b>\$ 0.02</b>	

## ICANN の会議とアウトリーチ活動

契約遵守チームは、2017年にICANNの第58回、第59回、第60回の意見交換会に出席しました。契約遵守チームはICANNの第58回会合で、契約遵守プログラムを改定し、レジストラおよびレジストリとの非公開セッションを実施しました。また、ICANNの第60回会合でもレジストラとの非公開セッションを行いました。さらに、他のステークホルダーグループとも会い、レジストラおよびレジストリ運用者との直接会議を実施し、数多くのセッションに参加してコミュニティのメンバーと議論を行いました。

2017年1月は、アジア太平洋（APAC）の契約遵守チームがICANNシンガポールAPACオフィスで東南アジア（SEA）レジストラとのアウトリーチ活動を実施しました。2017年、APAC契約遵守チームは中国および韓国のレジストラとのアウトリーチワークショップを実施しました。

このチームは、スペインのマドリードで開催されたグローバルドメイン部門サミットにも参加しました。さらに、コンシューマーセーフガードチームと苦情担当役員との円卓会議を実施しました。個別の会議も開催し、多くのセッションに参加しました。

---

トルコのイスタンブールでも、レジストラおよびレジストリ運用者とのアウトリーチ活動を行いました。グローバルドメイン部門チームと連携し、契約当事者と協力して契約遵守関連の問題に取り組みました。

アウトリーチ活動の詳細については、[こちら](#)をご覧ください。

## データ保護法と契約遵守

ICANN 組織は 2017 年 11 月 2 日、ICANN 契約当事者がデータ保護法を遵守しながら ICANN の契約およびポリシーを遵守することに対するコミュニティの懸念に対処するため、契約遵守の説明文書を公開しました。特に、2018 年 5 月 25 日に発効する EU の一般データ保護規則（GDPR）が問題となっています。説明文書については、[こちら](#)をご覧ください。ICANN 組織は、今後もコミュニティと協力し、発生した懸念に対する有効な解決策を検討していきます。データ保護とプライバシーに関連する補足資料については、[こちら](#)（ICANN の Web サイト）をご覧ください。

## ドメイン名レジストラントに対する契約遵守チームの取り組み

2017 年の夏、契約遵守チームのメンバーが、レジストラントと定期的な意見交換を行う新設のクロスファンクショナルチームに参加し、レジストラントの知識と認知度を高めるための議論を始めました。このチームは、[ここ](#)で公開されているニュースと更新情報のコンテンツ作成およびレビューを行いました。この活動は、ドメイン名の管理でレジストラントができることに関して、エンドユーザーに情報提供を行うことを目的としています。

## ICANN ポリシー策定プロセスへの参加

2017 年、契約遵守チームは引き続きポリシー策定プロセス（PDP）の作業部会および審査作業に参加しました。次の課題に重点的に取り組みました。

- 実装レビューチームの会議への参加。プライバシーおよびプロキシサービス認定問題 PDP の実装サポート活動。連絡先情報の翻訳と翻字。すべての gTLD における IGO および INGO 識別子のポリシーおよび保護。
- 競争/消費者の信頼/消費者の選択レビュー。新ジェネリックトップレベルドメイン（gTLD）の後続の手続き PDP のデータおよび指標の提供。
- 会議、サブグループトピック、セッションのレビュー。すべての gTLD の PDP での権利保護メカニズムの見直し。
- 議論への参加。Thick WHOIS 移転ポリシー、gTLD 登録データサービス、登録ディレクトリアクセスプロトコルのパイロットプログラムのコンプライアンス対応におけるポリシーおよびプログラムの進捗状況の確認。
- 新しい gTLD レジストリ契約仕様 11(3)(b)セキュリティフレームワークおよびアダプタの ICANN 会議セッションへの参加。コンプライアンスアプローチに関する情報提供。

- 
- 複数のセキュリティと安定性に関する諮問委員会の勧告に対する ICANN 組織の対応への貢献。ドメイン名システムのセキュリティ、安定性、耐障害性のレビューに基づくサポート。

## 契約遵守に関するオンライン学習

ICANN 組織は、コミュニティでコンプライアンスに対する認知度と知識を高めるため、ドメイン名の更新に関するインフォグラフィックを公開しました。[こちらの](#)インフォグラフィックをご覧ください。

## 契約遵守の改善と取り組み

2017 年の主な取り組みは、[契約遵守報告の透明性向上](#)でした。契約遵守チームは、苦情に関するより詳細な情報を提供するため月次ダッシュボードレポートを改善し、10 月から公開を開始しました。契約遵守レポートは [icann.org](http://icann.org) で公開されています。これは、競争・消費者の信頼・消費者の選択（CCT）審議チーム、政府諮問委員会（GAC）、およびその他のステークホルダーからのさまざまな勧告および要求に沿ったものです。このチームは、四半期ごとの報告書と年次報告書も刷新しました。2017 年の他の改善点としては、報告の透明性を高め、苦情プロセスでのコミュニケーションを明瞭にするため、システムを更新しました。一覧については、付録 A をご覧ください。

## 2017 年に実施されたパフォーマンス測定

年次報告書の刷新に伴い、契約遵守の年次指標および正式通知の一覧がこの報告書から削除されました。2017 年の年次指標報告書については、[こちら](#)をご覧ください。

## 契約遵守レジストラプログラムのサマリ

契約遵守チームは、2017 年もレジストラとのアウトリーチ、プロアクティブなモニタリング、および対象を絞り込んだ審査を中心に実行し、2013 年のレジストラ認定契約（RAA）の遵守状況を改善しました。たとえば、WHOIS 検証レビューや、以前に修正された問題について契約当事者が継続的に遵守していることを確認するため修正の検証を積極的に実施しました。

2017 年も、契約遵守チームは、WHOIS 正確性報告システム（ARS）のいくつかの取り組みに参加しました。WHOIS ARS は、WHOIS の正確性について時間をかけて繰り返し評価を実施し、その結果を公表するための枠組みです。このチームは、WHOIS の誤りや WHOIS の形式の問題に関する苦情を受け取りました。WHOIS の不正確な情報に関する苦情は、WHOIS の不正確な情報の苦情として個別に処理され、WHOIS 形式のデータは、アウトリーチの対象となるレジストラを選択するために使用されました。



---

コミュニティからのフィードバックに基づき、契約遵守チームは WHOIS ARS 苦情の指標の公開を開始しました ([こちら](#)をご覧ください)。ここでは、初回通知の前に解決された苦情や、1 回以上の通知で受け取った苦情の指標も含まれています。WHOIS ARS の詳細については、[こちら](#)をご覧ください。

## 2017 年の最も一般的な問題

レジストラの契約遵守に関して ICANN 組織が解決した最も一般的な問題を、以下に示します。

### 1. WHOIS の誤り：

- a. レジストラが、2013 年 RAA の WHOIS 正確性プログラム (WAPS) に関する仕様の審査で義務付けられている WHOIS 情報の検証または評価ができない。
- b. レジストラは、WAPS で使用されている用語である「Verification (確認)」(確認または修正を意味する) と「Validate (検証)」(データが標準と一致していることを保証すること) を区別していない。
- c. レジストラが、レジストラントによる正確性の確認を提供するのではなく、苦情を受け取った ICANN に関連して WHOIS 情報が正確であることを確認するように再販業者に求めている。
- d. レジストラが、更新または変更された WHOIS 情報に関する文書を提供できていない。
- e. WHOIS の不正確情報に関する苦情を受けた 15 日以内にドメイン名を停止しなかったレジストラと、WAPS の要求に応じていない登録名保有者。

### 2. 移転ポリシー：

- a. レジストラント情報を大幅に変更する場合、レジストラントの変更 (COR) について 60 日間のロックが適用されることを報告者が認識していない。
- b. 一度 60 日間のロックが COR に適用されると、削除できないことを報告者とレジストラが認識していない。
- c. レジストラが 60 日間のロックをオプトアウトするオプションを提供している場合、COR が完了する前にレジストラがオプトアウトする必要がある。
- d. 指定代理人がレジストラントに通知せずに COR を承認できることを報告者が認識していない。
- e. レジストラが 60 日間のロックをオプトアウトできることを報告者が認識していない。
- f. 移転ポリシーで定義されたように、COR でない WHOIS データの変更に対してレジストラが 60 日間のロックを適用している。

### 3. WHOIS 形式：

- a. レジストラが、2013 年 RAA の登録データディレクトリサービス (WHOIS) の仕様、その他の WHOIS 情報ポリシー (AWIP)、およびアドバイザリ：  
「Clarifications to the Registry Agreement and the 2013 Registrar Accreditation



---

Agreement (RAA) regarding applicable Registration Data Directory Service (Whois) Specifications (レジストリ契約および 2013 年レジストラ認定契約 (RAA) に適用される登録データディレクトリサービス (WHOIS) の仕様に関する説明)」で指定されたレイアウトで WHOIS データを表示していない。

- b. レジストラが 2013 年 RAA または関連する標準で求められている構文で WHOIS データを表示していない。

**4. 更新/請戻し、有効期限切れドメインの削除に関するポリシー (EDDP)、有効期限切れ登録の回復に関するポリシー (ERRP) :**

- a. レジストラが、更新通知の送信に関して再販業者に依存しており、更新通知が実際に送信され、コピーが保持されているかどうかを確認していない。
- b. レジストラが、再販業者経由でドメイン名を更新できない。
- c. レジストラが、ERRP に定められた Web 掲載の義務を遵守していない。
- d. レジストラが、ERRP で義務付けられているように、削除前に DNS 名前解決パスを遮断してない。
- e. レジストラが、ドメイン名が有効期限を迎える日に (有効期限および更新にまつわる利用規約に関して、RAE の明確な情報を提供しないまま、) 期限切れレジストラント (RAE) の名前を自社の子会社または再販業者に変更している。
- f. レジストラが、パブリック WHOIS にあるレジストラントに更新通知を送信していない。あるいは、ERRP で要求されている間隔で更新通知を送信していない。

**5. 悪用 :**

- a. レジストラが、悪用の報告に適切に対応するための合理的かつ迅速な手順を踏んでいない (少なくともレジストラは有効な苦情をレジストラントに転送することが求められます)。
- b. 2013 RAA はレジストラに対して、悪用に関する有効な苦情の対象である全ドメインを一時停止にすることを課していないが、報告者がこのことを認識していない。
- c. 報告者が最初にレジストラに申し立てられた悪用について報告せずに、ICANN 組織に苦情を送信している。

**6. データ エスクロー :**

- a. レジストラは ICANN 組織で指定されたスケジュールでデータをエスクローしていない。
- b. 2013 年 RAA のレジストラは、プライバシーまたはプロキシサービスを利用するドメインの公開されている WHOIS データと基本的な顧客情報の両方をエスクローしていない。
- c. レジストラが管理下にあるすべての gTLD のデータをエスクローしていない。

**7. 統一されたドメイン名の紛争解決ポリシー (UDRP) :**

- a. レジストラが、手続きに関係するドメイン名の状態を維持していないため、他のレジストラまたはレジストラントへの移転が可能になっているか、ドメイン名を削除することが可能になっている。
- b. レジストラが、UDRP プロバイダから UDRP に関する苦情を受領してから 2 営業日以内に、UDRP の対象であるドメイン名をロックしていない。
- c. レジストラが、UDRP プロバイダからの検証要求を受領してから 2 日営業日以内に、要求された情報を提供していない。
- d. UDRP プロバイダとレジストラ間のコミュニケーションを改善する。

#### 8. ドメイン登録に関するその他の問題：

- a. レジストラが、RAA によって必要とされる記録を保持しておらず、また再販業者が記録を保持していることや要請に応じて記録を提供できることも確認していない。
- b. レジストラが、レジストラントに送信したと主張している通信の写しを ICANN に提供できない。

## 契約遵守レジストリプログラムのサマリ

契約遵守チームは、2017 年の年初から新しいジェネリックトップレベルドメイン (gTLD) が年次証明書の要件を遵守しているかどうかを審査 (毎年実施) し、レジストリ契約および関連ポリシーの全体的な遵守状況を、外部からの苦情処理、内部的監視、一般的に公開されてる情報のレビューを通じて、継続的に監視しました。ICANN 組織は、約 750 の gTLD の遵守状況をレビューし、証明書の内容が適用される要件を満たしていることを確認しました。証明書の欠落や不完全な証明書について約 90 件のコンプライアンスに関する問い合わせがレジストリ運用者に送信されました。

実施と遵守状況の監視に対する準備は次のように完了しました。

- レジストリ登録データディレクトリサービスの一貫性あるラベル付けと表示ポリシー (2017 年 8 月)
- アドバイザリ、新しい gTLD レジストリ契約仕様 11 (3) (b) (2017 年 6 月)
- 基本レジストリ契約の 2017 年包括的改正 (2017 年 7 月)
- 登録データアクセスプロトコルのパイロットプログラム (2017 年 9 月)

2017 年、ICANN 組織は、自動化されたサービスレベル契約 (SLA) の監視に関するコミュニケーションを引き続き実施しました。2017 年には、SLA で定められたダウンタイムが発生したことにより、自動化されたコンプライアンスコミュニケーションシステムは約 91 回起動されてきました。

2017 年に契約遵守チームが実施したレジストリ処理で最も件数が多かったカテゴリは、引き続き、ゾーンファイルに対する第三者アクセスに関する苦情および不完全なデ

---

ータエスクロー委託でした。2017年、契約遵守チームは公益のための誓約の紛争解決方針常任パネルを最初に利用しました。月次、四半期、年次の指標については、[こちら](#)をご連絡ください。契約遵守通知については、[こちら](#)をご覧ください。

## 2017年の最も一般的な問題

レジストリの契約遵守に関して ICANN 組織が解決した最も一般的な問題を、以下に示します。

1. 集中型ゾーンデータサービスを介した第三者によるゾーンファイルへのアクセス
  - a. レジストリ運用者が、ゾーンファイルへのアクセス要求に対応していない。
  - b. レジストリ運用者が、レジストリ契約で認められていない理由でアクセスを拒否または失効させた。
2. 日次のデータエスクロー委託
  - a. データエスクローエージェントが、エスクロー委託の毎日の通知を ICANN 組織に送信していない。
  - b. レジストリ運用者が、エスクロー委託の毎日の通知を ICANN 組織に送信していない。
  - c. レジストリ運用者が有効なデータエスクロー委託を行っていない。
3. 遵守状況の年次証明書
  - a. レジストリ運用者が、レジストリオペレータ行動規範、行動規範に対する免除または仕様 13 で規定されている遵守状況の年次証明書を提出していない。
  - b. レジストリ運用者が、所定の遵守状況年次証明書を提出していない。
4. サービスレベル契約
  - a. レジストリ運用者が、サービスの可用性とパフォーマンスに関して、レジストリ契約に基づいたサービスレベル契約（SLA）に達していない。

## 契約遵守のリスクと監査プログラムの概要

2017年の監査では、2013年レジストラ認定契約（RAA）と新しいレジストリ契約（RA）を中心に取り組みました。2017年は、合計で114のレジストラ、31の新しいgTLDについてRAAおよびRAの監査を2回実施しました。2017年には、監査チームは75か国から提出された16言語の11,000を超える文書を審査しました。2017年末までに、合計38のレジストリサービスプロバイダの内31について、新しいレジストリ契約の監査が実施されました。レジストリサービスプロバイダが複数のレジストリを処理している場合があるため、この作業が重要です。

---

2017年、ICANN組織は、監査計画とテストの目的を審査し、以前の監査、苦情処理、レビュー過程からの教訓に基づいて更新しました。監査計画は、[こちら](#)からご覧ください。

ICANN組織は、監査に関するよくある質問を更新し、監査の選択基準を追加しました。また、監査のフェーズとタイムラインも公開しました。監査活動の透明性を向上させるため、監査プログラムのダッシュボードを更新しました。

最近のフィードバックに基づいて、事前監査通知は今後の監査で再開され、リソース計画を可能にするために監査対象となる契約当事者に送信されます。

### ICANN レジストラ監査プログラム

2017年7月末までに、ICANN組織は2016年9月に開始された監査を完了しました。今回の監査には、55のレジストラが含まれていました。17のレジストラは問題のない監査報告書を受け取りましたが、2のレジストラが監査中に認定を終了しました。また、2のレジストラは次の期間まで監査が延期されました。残りの33のレジストラは不備が記載された監査報告書を受け取り、問題の再発を防ぐために必要な是正処置の実施に取り組んでいます。公開された監査報告書については、[こちら](#)をご覧ください。

ICANN組織は、2017年9月に59のレジストラに対する新たな2013年RAA監査を開始しました。この監査は現在実施中で、2018年3月に完了する見込みです。これらの59のレジストラは、完全な監査を受けるために選出された26のレジストラと、前回の監査の後で実施された是正措置の効果を確認するための部分的な再監査を受けることになった前回の監査も受けている33のレジストラから構成されています。監査中に2のレジストラが認定を自発的に終了しました。

### ICANN レジストリ監査プログラム

2017年1月、ICANN組織は新しいgTLDレジストリ契約に関する別の監査を開始しました。この監査は2017年8月に完了しました。今回の監査では、21の新しいgTLDレジストリが選ばれました。

4つの新しいgTLDのレジストリ運用者は問題なく監査を完了しました。10のレジストリ運用者は不備が指摘され監査を終了しましたが、修復期間中に問題を解決しました。残りの7のレジストリ運用者は不備が指摘され監査を終了し、問題はまだ解決されていません。これらのレジストリ運用者は、期限までに未解決の問題を修正することが期待されますが、次回の監査で問題領域の遵守状況が再度検証されます。公開された報告書については、[こちら](#)をご覧ください。

2017年9月、10のカテゴリ1文字列の新しいgTLDのレジストリ運用者監査に参加するための情報要求通知を受け取りました。新しいgTLDは次のカテゴリに該当します。健

---

康とフィットネス、政府固有機能、ギャンブル、金融、サイバー上のいじめ/ハラスメントの可能性、専門サービス、企業 ID。

### レジストラデータエスクロー監査の取り組み

2017 年末までに、ICANN には合計 9 つのデータエスクロープロバイダを承認しました。[こちら](#)の一覧をご覧ください。ICANN 組織は、ICANN のレジストラが委託しているデータエスクロープロバイダと協力して業務を行いました。その目的は、データエスクローの義務に対するレジストラの遵守状況を審査し、ICANN が承認したすべてのデータエスクロープロバイダで一貫性のあるアプローチを確立することでした。

ICANN 組織は、各レジストラの管理下にあるすべての gTLD ドメインの委託を含む、レジストラのデータエスクロー委託の完全性を測定するためプロアクティブな監視を継続しました。この取り組みは、レジストラ人口の 98% を占める Iron Mountain 社に委託しているレジストラに限定されました。

継続的でプロアクティブな監視の一環として、Iron Mountain は ICANN 組織の要請により、レジストラのエスクローファイルの内容に関する詳細な審査を行いました。ICANN 組織は、当期間中に 3 回目の通知または違反通知を受け取ったレジストラへの対応を集中的に行いました。この審査は、レジストラントデータの安定性を確保するために重要です。

2017 年、ICANN 組織は第 3 通知または違反通知を受けたレジストラのデータエスクロー委託監査を依頼しました。105 のレジストラの約半数がデータエスクロー委託に関する問題を抱えていました。その大半は、プライバシーとプロキシサービスが使用されていたドメイン情報が不足しているという不完全な委託に関するものでした。すべての問題が修正され再審査されました。

## 付録 A :

契約遵守の取り組みと改善を支援する活動の一覧を以下に記します。

- 苦情フォームと [icann.org](#) の契約遵守ページの更新。
- 統合チケットシステムシステムの更新。苦情のタイプの変更時の苦情処理を改善しました。
- 無効な自動終結を減らすための更新。
- 解決コードの更新。コミュニケーション、指標、レポート機能を改善しました。
- 解決した苦情に対する回答の見やすさを改善。
- 報告者と契約当事者用のコミュニケーションテンプレートの更新。複数の苦情タイプに関連するコミュニケーションを改善しました。

- 
- 同じまたは別のレジストラの不正確性に関する問題を解決できるように、WHOIS の誤りに関する同じドメイン名の苦情が 45 日以内に登録されている場合に自動終結が実行されなくなりました。
  - より詳細なデータを収集し、報告できるようにシステムを更新しました。
  - 自動メールの稼働時間の監視。
  - グローバルドメイン部門のポータルから命名サービスポータルに移行されたレジストリの連絡先データに対応するために、システムを更新しました。
  - 実施時に未解決のすべての苦情を確認できるように、内部報告書をオンデマンドで作成できます。
  - 苦情フォームに不正な形式のドメイン名が入力された場合の自動終結を減らすためにシステムを更新しました。
  - 複数の苦情タイプに対応するため、icann.org の苦情フォームを改善しました。
  - レジストラとレジストリ運用者に契約上の義務に関する情報を提供するため、icann.org の契約遵守プログラムのページを更新しました。

